

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	39	入居者様ができる事をスタッフがしてしまっている。	一人ひとりのペースを大切にする。	入居者様のペースで生活して頂き、自分でできる事は時間がかかっても見守り支援を行う。	6ヶ月
2	40	介護が必要な方に時間がかかり、自立の方への支援が手薄になっている。また、日常業務が多く、入居者様と一緒にゆっくり過ごせない時がある。	入居者様と過ごせる時間を確保する。	早めの行動を気掛け、自立の方へも支援が行き届くようにする。ホール見守りスタッフの補充。コミュニケーションを図る時間を確保し、笑顔で接する。	6ヶ月
3	41	爪切り・耳かき等のケアが不十分である。	一人ひとりのケアが十分にできる時間を作る。	出勤者の多い日に時間を確保する。	6ヶ月
4	51	入居者様の体調やスタッフ出勤状況、天候により日常的には外出支援ができていない。本人様に希望を尋ねても具体的な希望を得る事ができない。	時間を確保する。短時間でも散歩などの時間を確保し、外の景色や季節を感じられるようにする。	早めに勤務表、受診日を把握し計画を立てる。また、実施できない時は速やかに計画を立て直す。時間調整を図る。入居者様の生活歴を再度確認し、興味を持たれる事柄を考え意欲を引き出す。	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。